

(様式 3 : **全対象事業共通**)

平成30年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

|             |   |
|-------------|---|
| 補助事業名       | マイクロ水力発電管理手法調査事業  |
| 補助事業者名      | 島根県   |
| 補助事業の概要     | 本事業では、マイクロ水力発電機を県内の複数箇所に設置し、調査業務受託者（農事組合、自治会等）から発電状況や管理上の問題点等についてフィードバックを受け、そのデータを基に、マイクロ水力発電機の共同開発者である地元企業等の販売促進を行うことで、地域の産業振興を図りました。また、設置したマイクロ水力発電機を使った見学会等を実施することで、再生可能エネルギーの普及啓発を図りました。  |
| 総事業費        | 6,242,292 円   |
| 補助金充当額      | 6,239,268 円   |
| 定量的目標       | 委託先の集落営農組織等の50%以上が、事業年度内に見学会、勉強会を実施することを目標とします。   |
| 補助事業の成果及び評価 | 業務受託者にて実施予定としていた見学会について、委託した4団体全てで実施することができました。いずれの見学会においても、マイクロ水力発電の仕組みや発電した電力の利用方法などについて学習する良い機会となったとの声が、地元住民から寄せられています。<br>また、マイクロ水力発電で発電した電力で点灯させたLED街路灯を見た地元住民からは「今まで真っ暗だった場所に明かりがともっている」といった、設備に興味を持つ声が多く寄せられており、水力発電ひいては、再生可能エネルギーを身近に感じるためのきっかけ作りにつながることができました。その他にも、委託先の団体を通じて当該設備のことを知った県内他地域の住民から県や共同開発企業へ情報提供の問合せが来るなど、普及啓発面での波及効果が表われています。<br>今後は、各団体における当該設備を利用した取り組みにより、地域活性化の面で様々な広がりが期待できます。 |

|   |               |  |
|---|---------------|--|
| 補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約<br><br>(※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載) | 契約（間接補助）の目的   | マイクロ水力発電管理手法調査業務   |
|   | 契約の方法         | 随意契約   |
|   | 契約の相手方（間接補助先） | ① 元組集落協定<br>② 里山照らし隊<br>③ 農事組合法人橋波アグリサンシャイン<br>④ 下出西4自治会   |
|   | 契約金額（間接補助金額）  | ① 元組集落協定<br>1,306,908 円<br>② 里山照らし隊<br>1,318,140 円<br>③ 農事組合法人橋波アグリサンシャイン<br>1,844,694 円<br>④ 下出西4自治会<br>1,772,550 円 |

(備考)

- (1) 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- (2) 補助事業の成果及び評価の欄には、(1)で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- (3) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- (4) 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。